

大規模地震を想定した「防災訓練」を実施

9月3日（火）に湯沢事務所管内で最大震度5強の地震が発生したことを想定し、地震発生後の初動対応手順の確認、情報収集・伝達・共有体制の確認などを目的に防災訓練を実施しました。

訓練では、防災体制の発令・解除、庁舎や電気通信設備等の点検手順の確認・報告、管内の工事・業務の稼働状況や被災状況把握のための巡視ルートや手順の確認を行いました。



状況報告の様子



巡視ルート確認の様子

防災訓練後は、報告に用いる携帯アプリの使用方法に関する説明会や練習、被災状況調査で利用するレーザ測距器やドローンの操作訓練も行いました。



レーザ測距器の練習



ドローン操縦訓練